

自主防災ニュース

北野台自治会 自主防災会

第21回総合防災訓練の報告

今年の北野台自治会自主防災会は、会場を災害時は避難所となる高嶺小学校へ変更、地域小学校との連携を目指す一步を築き、10月25日(日)に見事な秋晴れの下、「総合防災訓練」が行われました。

防災訓練実施要領に基づき、自主防災会隊員及び各班で受け入れた生徒が11時30分に自治会館に集合、点呼の後、高嶺小学校校庭に移動し、机や椅子の配置・訓練用具の設置を速やかに行いました。

12時40分、参加者は丁目ごとに所定の集合同所に集まり、救出救護班から応急担架の作り方の指導を受けました。その後、負傷者を安全な場所に運ぶ訓練として避難誘導班の誘導のもと6人一組で担架を持って、訓練会場の高嶺小学校校庭に移動しました。

受付後、各丁目ごとに本部前に集まり、藤倉八王子市生活安全部部長、広瀬八王子市教育委員会学校教育部長、伊藤八王子消防署北野出張所所長、香村中山中学校校長、渡辺高嶺小学校校長、春田中山小学校校長、中田八王子消防団第十分団団長にご挨拶を戴き、1時30分篠原隊長の訓練開始宣言にて、訓練を開始しました。

一般参加者・自治会班長と副班長・団体・中山中生徒・高嶺小児童・中山小児童・自主防災会隊員と要援護者・擁護者を合わせて、総勢312名が熱心に6種目の訓練を行いました。

訓練は八王子消防署北野出張所、八王子市消防団第十分団の方々に、ご指導とご協力を戴きました。

訓練に先立って「災害緊急時要援護者」の安否確認訓練がご近所の登録頂いている方々によって行われ、全員の所在の確認がなされました。



来賓の方々



ご指導頂いた消防署と消防団の方々

(1) バケツリレー訓練 (消火班)

公園内の消防用水利から「組み立て式貯水槽」に水を入れ、そこから火元と想定した目標に向かってバケツリレーによる消火訓練をした。

消防署の指導：

1. バケツには半分くらい水を入れること。
2. バケツの取手の横を持って手渡すのがコツ。



(2) 初期消火訓練 (消火班)

水充填の消火器による消火訓練を各人が体験し、消火剤充填消火器の取り扱い方について消防署員から説明を受けた。

消防署の指導：

1. “**火事だあー**”と大きな声で叫ぶ。火の根元をねらい消火器のホースをあてる。
2. 消火液は1 2秒程度しかもたない。



(3) 起震車体験訓練 (老人弱者援護班)

地震の震度影響がどのようになるのか、起震車上の「仮設ルーム」で震度1～7を実際に体験した。

市の指導：

1. 逃げ口を確保。
2. 「火を消せ」よりまず身の安全。
3. 布をかぶる。
4. 机の下に入り机の脚をしっかり押える。



(4) 倒壊家屋からの救出訓練 (救出救護班)

廃材利用の倒壊した建物と下敷きになったダミー人形を使って救出訓練を体験した。

消防署の指導：

1. たえず声をかけ、安心感を与えて救出。
2. 挟まれている場合、障害物を取り除きながら人が人に傷みを与えないように。
3. 重い障害物はジャッキを使用して持ち上げる。



(5) 三角巾訓練 (救出救護班)

三角巾による頭部、腕部、脚部の止血法

消防署の指導：

1. 傷から出血がある時は、清潔なガーゼで覆ってから行う。
2. 三角巾の結び目が傷口の上にならないようにする
3. 巻き方が強いと血行障害を起こし、ゆるいとほどけるので、相手に具合を聞きながら行う。



(6) 給食給水活動 (給食給水班)

給食給水班では中山中生徒、高嶺小児童、中山小児童も加わり、アルファ米と無洗米の炊き出し訓練をし、参加者全員に提供した。

参加者は炊き出し訓練を見学し、防災用具の説明、非常時の飲料水の給水・備蓄の方法について説明を受けた。



消防署員によるスタンドパイプの説明と放水デモンストレーションの後、各丁目ごとに本部前に集合し、伊藤八王子消防署北野出張所所長から「住民パワーを感じる素晴らしい訓練を見せてもらった」の講評を頂き、中田八王子消防団第十分団団長にも講評を戴きました。お手伝い頂いた小学生、中学生に前に出て頂き篠原隊長より代表者に感謝状が授与され、訓練参加者から盛大な拍手が送られました。総合防災訓練は篠原隊長の訓練終了宣言をもって終了しました。参加した皆様のご協力まことに有難うございました。



中学生・小学生も含めて、防災意識が高まったことと思います。

次に当日のアンケート集計結果は以下の通りです。

(A) アンケート集計結果：アンケート総数 169枚

(B) 集合訓練について

訓練項目	理解した	理解出来なかった	再度体験希望
避難誘導・担架搬送	149	0	6
倒壊家屋からの救出訓練	132	0	3
三角巾	125	7	6
地震の体験	148	1	0
バケツリレー消火	154	1	0
消火器の扱い	154	1	2
給食給水見学	151	3	—
スタンドパイプの実演	154	8	—

(C) 訓練についての感想など（一部掲載）

イ) 三角巾

- * いざという時は繰り返してないと忘れそう。
- * 体験出来なかった(4名) 体験したかった (2名)。

ロ) 地震の体験

- * 震度大の体験が良かった。
- * こらえるのが大変だった。

ハ) バケツリレー消火

- * 並び方で効率アップを理解した。

ニ) 消火器の扱い

- * 買ったばかりで経験になりました。

ホ) 消火栓のホース (スタンドパイプ)

- * 北野台で数台あると良い。使い方を習いたい。

ヘ) その他の意見

- * 今回体験したことは良い勉強になりました (4名)。
- * 集合場所が分散、実際と同じように高嶺小に集合すべき。混乱する (3名)。
- * とても良く組織化されてスムーズでした (2名)。
- * 校長先生や主催者の挨拶が長すぎる(4名)。
- * マイクの音が聞きとりづらいところがありました(4名)。
- * ヘルメットを安く購入できるように調達して欲しい。
- * 災害時の最新の情報を聞けて良かった、自分の命と皆さん (近所の方) と協力することを大事にしたい。



応急担架の作り方の指導



小学生・中学生に感謝状

(D) 防災訓練を何で知りましたか？ (複数回 答)

- | | |
|-------------|------|
| イ) ふれあい北野台 | 118名 |
| ロ) 自主防災ニュース | 54名 |
| ハ) 掲示板 | 21名 |
| ニ) 広報車 | 19名 |

11月14日 (土) 訓練反省会

各班から提出された反省点、本部からの指摘と対応策、アンケート結果等を基に討議し、改善点は次年度の行動計画に盛り込む事にします。



スタンドパイプの説明



スタンドパイプからの放水